

財団法人 日動火災教育振興基金 設立趣意書

科学の進歩・経済社会の発展等はすべてが教育振興を軸として実現されるのであります。この教育の振興は、教師の不断の研磨と努力に待つほかはありません。私どもは、日頃教育研究に真剣に取り組み、かつ地道な研究に励んでいる教師を、このうえなく尊重するものであります。

この意味において、私どもは、次代をになう青少年を育成する教員の行う教育研究に対し、いささか経済的援助を行いたく存じます。また不幸にして交通遺児となり、経済的困難に直面している児童生徒に対し、教育費の一部を援助し、交通遺児育英の一助にしたいと考えております。

幸いにも本年1月に創業70周年を迎えた日動火災海上保険株式会社が、記念事業としてこの主旨に賛同され、相応の寄附をしていただくことに決定致しました。

日動火災海上保険株式会社は、特に過去10年にわたり教職員に対し損害保険事業を通じ、自動車保険料率の教職員割引制度の導入、及び教職員の研究助成のための寄附の実施等福祉向上及び教育振興に積極的な取り組みを行い、深い理解を示してきた会社でございます。

私どもは、私どもの考えについて全面的なご理解をもって、資金的な支援を約束された日動火災海上保険株式会社のご厚意をいただき、ここに将来にわたって永続する堅実な体制を創り、本格的な教育振興につとめたいと考える次第でございます。

以上の観点から、私どもは財団法人日動火災教育振興基金を設立し、小規模ながらもわが国の教育振興に寄与したいと思っております。

昭和59年8月1日